

令和元年度決算に対する

各会派の意見表明・討論

令和元年度一般会計ほか、4特別会計決算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、決算特別委員会(委員長 酒井妙子、副委員長 倉田れいか)を設置し、12日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。

各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

命と安全・安心、地域経済を全力で守る!

練馬区議会自由民主党(16人)

令和元年度練馬区一般会計ならびに4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。後期高齢者医療会計は不認定としてしめるべきだが職員育成に期待し強い付帯決議をもって認定。日本経済がコロナ禍による戦後最悪の極めて厳しい状況にある中で誕生した菅内閣は、新型コロナウイルスへの対応と経済再生を最優先にし、規制改革やデジタル庁の新設等、スピード感を持って取り組んでいる。区は令和元年度、保育サービスのさらなる拡充等各事業を着実に進め、時代を先取りした窓口改革等にも着手した。令和元年度普通会計の決算状況は、実質収支比率、公債費負担比率は適正水準を維持しているが、経常収支比率は83.1%となった。保育所定員の大幅な拡大や特養ホームの拡充等、福祉の充実に取り組みんだことが大きな要因だが、引き続き特別区税や財政調整

交付金の獲得等改善に向けた取り組みを期待する。コロナ禍の中、社会経済活動を支える区政を確実に前に進めるには、決算状況の検証が重要である。【議会費・総務費】①デジタルトランスフォーメーションの推進や情報部門との連携強化を。②SNS等で区の魅力発信を。③としまえんの緑地は引き続き避難場所であり区が管理に関わることの周知を。④練馬駅南口周辺の客引き行為防止の取り組みを。⑤地域別防災マップの取り組みを拡充し、訓練に活用を。⑥防災学習センターは小中学校の防災学習に活用を。⑦決算審議を基に区民生活に資する予算編成を。⑧職員はより一層研修を重ね、区の発展に努力を。⑨さらなる区内事業者優先を。【区民費・地域文化費】①公

費と掲示板掲示委託料の増額を。③総合体育館の改築基本計画は区民ニーズを反映し着手を。④石神井松の風文化公園の拡張用地の早期整備と冬期利用時間の拡大を。⑤石神井公園ふるさと文化館でとしまえんの遊具の企画展実施を。⑥自衛隊の広報展に協力を。【産業経済費・環境費】①地域の活性化に寄与する特色づくり補助金の継続とイベント支援の拡充を。②飲食店支援のため「お弁当フェス」実施を。③経営黒字企業の廃業を防ぐため専門機関と連携し継続的支援を。④さらなる地産地消と区内産業育成の推進を。⑤生産緑地の指定で都市農地のさらなる保全を。⑥農業委員会へのJAの参加と今後の役割の検討を。⑦田柄ストックヤードの管理委託費拡充を。⑧古紙の集団回収の制度創設を評価。今後も適切な支援を。⑨資源・ごみ分別アプリの普及促進のため新たな機能充実を。⑩資源回収事業者にさらなる支援を。⑪都市農業振興の観点からハクビシン等の被害軽減の支援を。⑫光が丘清掃工場の増量電力の地域での活用と再生可能エネルギーの積極的活用を。⑬空き家の情報提供促進と空き店舗対策に民間事業者活用を。⑭こどもの森拡張整備に向け再検証を。【保健福祉費・介護保険費】①障害者の自立・宿泊体験支援を。②障害者の就労支援・就労継続支援事業所等の工賃アップの取り組みを。③生活困窮者の社会復帰の後押しを。

児童対策としてねりっこクラブの早期全校実施を。⑥在宅子育て世帯を支える施策の推進を。⑦保育園や幼稚園の防災対策の強化を。⑧都との連携を強化し、少子化対策を。令和元年度練馬区一般会計および4特別会計決算の認定に賛成の立場から意見表明を行う。ただし、後期高齢者医療会計については付帯決議をもって認定することとする。【議会費・総務費】①アクションプランの見直しで持続可能な区政運営を。②休日・夜間の区役所代表電話にAI自動電話応答システムを。③地域別防災マップ作成を推進し、防災訓練に活用を。④避難拠点の感染予防対策マニュアル策定を。⑤可搬型蓄電池を防災訓練等で活用を。⑥葉袋に特殊詐欺警戒表示を。⑦危険ブロック塀の撤去後に緑化推進を。⑧家庭内暴力等の相談はSNS等も活用して支援を。【区民費・地域文化費】①マインナー関連の常設サポート相談窓口と公共施設利用カード等との連動を。②申請書一括作成システム導入に当たり区民に周知を。③住民票業務にAIを本格導入し業務の効率化と区民サービスの向上を。④公金収納方法として非対面式キャッシュレス収納の推進を。⑤納税徴収猶予特例制度の周知を。⑥文化財の保護推進と触れる体験を。【産業経済費・環境費】①プレミアム付商品券の利用店舗拡大を。②消費生活相談はSNSにも対応を。③デジタル詐欺への注意喚起を。④都市型農福連携のマッチングのさらなる推進を。⑤花卉等生産者の支援を。⑥農の風景育成地区制度適用地域の拡大を。⑦温室効果ガス排出量26%削減の目標

ポストコロナ時代へ持続可能な区政運営を!

練馬区議会公明党(11人)

令和元年度練馬区一般会計および4特別会計決算の認定に賛成の立場から意見表明を行う。ただし、後期高齢者医療会計については付帯決議をもって認定することとする。【議会費・総務費】①アクションプランの見直しで持続可能な区政運営を。②休日・夜間の区役所代表電話にAI自動電話応答システムを。③地域別防災マップ作成を推進し、防災訓練に活用を。④避難拠点の感染予防対策マニュアル策定を。⑤可搬型蓄電池を防災訓練等で活用を。⑥葉袋に特殊詐欺警戒表示を。⑦危険ブロック塀の撤去後に緑化推進を。⑧家庭内暴力等の相談はSNS等も活用して支援を。【区民費・地域文化費】①マインナー関連の常設サポート相談窓口と公共施設利用カード等との連動を。②申請書一括作成システム導入に当たり区民に周知を。③住民票業務にAIを本格導入し業務の効率化と区民サービスの向上を。④公金収納方法として非対面式キャッシュレス収納の推進を。⑤納税徴収猶予特例制度の周知を。⑥文化財の保護推進と触れる体験を。【産業経済費・環境費】①プレミアム付商品券の利用店舗拡大を。②消費生活相談はSNSにも対応を。③デジタル詐欺への注意喚起を。④都市型農福連携のマッチングのさらなる推進を。⑤花卉等生産者の支援を。⑥農の風景育成地区制度適用地域の拡大を。⑦温室効果ガス排出量26%削減の目標

進を。⑦保育園や幼稚園の防災対策の強化を。⑧都との連携を強化し、少子化対策を。令和元年度練馬区一般会計および4特別会計決算の認定に賛成の立場から意見表明を行う。ただし、後期高齢者医療会計については付帯決議をもって認定することとする。【議会費・総務費】①アクションプランの見直しで持続可能な区政運営を。②休日・夜間の区役所代表電話にAI自動電話応答システムを。③地域別防災マップ作成を推進し、防災訓練に活用を。④避難拠点の感染予防対策マニュアル策定を。⑤可搬型蓄電池を防災訓練等で活用を。⑥葉袋に特殊詐欺警戒表示を。⑦危険ブロック塀の撤去後に緑化推進を。⑧家庭内暴力等の相談はSNS等も活用して支援を。【区民費・地域文化費】①マインナー関連の常設サポート相談窓口と公共施設利用カード等との連動を。②申請書一括作成システム導入に当たり区民に周知を。③住民票業務にAIを本格導入し業務の効率化と区民サービスの向上を。④公金収納方法として非対面式キャッシュレス収納の推進を。⑤納税徴収猶予特例制度の周知を。⑥文化財の保護推進と触れる体験を。【産業経済費・環境費】①プレミアム付商品券の利用店舗拡大を。②消費生活相談はSNSにも対応を。③デジタル詐欺への注意喚起を。④都市型農福連携のマッチングのさらなる推進を。⑤花卉等生産者の支援を。⑥農の風景育成地区制度適用地域の拡大を。⑦温室効果ガス排出量26%削減の目標

「コロナ禍のもと、区民の生活と営業を守れ

日本共産党練馬区議団(5人)

練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計および後期高齢者医療会計の4決算に反対する。反対理由の第一は、消費税増税を容認し、一層困窮する暮らしや地域経済への支援が不十分なこと。第二は、待機児解消に向けた認可保育園増設が不十分であり、委託化を推進する等区民の声にこたえていないこと。第三に、不要不急の大型開発や住民監視のまちづくりを推進していること。コロナ禍のもと、区民の生活と営業を守ることを求め以下を要望する。①避難所に女性が相談しやすい環境をつくれ。②危険ブロック塀撤去助成の制度拡充を。③としまえん跡地の活用事業は都公園審議会答申まで凍結するよう都や事業者者に求めよ。④戸籍上の婚外子差別解消のための制度を周知せよ。出生届の統廃止への拡大中止を国に求めよ。待対応強化は職員増と都との連携でスキルアップを。③ねりっこクラブ早期全校実施を。④ねりっこプラスはランドセル来館児童も対象に。⑤家庭的保育事業にICT導入を。⑥家庭的保育入園利用調整の仕組み作りと卒園時の受け入れ態勢強化を。⑦民法改正後の成人の日は「練馬区二十歳の日の集い」として実施を。再発防止の徹底を。【議会費・総務費】①コロナの影響で財政危機が想定される。区民と課題を共有し事業見直しを。

区民に寄り添う新型コロナウイルス感染症対策を

練馬区議会未来会議(3人)

令和元年度一般会計ならびに4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。後期高齢者医療会計の不適切処理は大変遺憾。



決算特別委員会

区は住民の声にもっと向き合おうべき！

市民の声ねりま(3人)

コロナでジェンダーや非正規等の問題が深刻化。区は誠実に向き合うべき。①子どもがヒバクシャ体験を聴く機会を。②フリーランスのグループづくり支援を。③再生可能エネルギー優先する総合評価方式採用を。④多胎児家庭支援充実を。⑤若者や女性の自殺対策強化を。⑥ゲートキーパーのオンライン講習を。⑦

②寄付制度の拡充を。③議員のSNS発信の在り方検討を。④「区民費・地域文化費」①SDGsと区民協働の連携した取り組みを。②町会の協力掲示板は広告宣伝料を自主財源に。③「産業経済費・環境費」①区内事業者の経営状況把握と個店支援を。②区名産品のコンビニ販売を。③としまえん跡地の地域活性化を。④「保健福祉費」①適正な医療機関受診

の子どもへオンライン授業を。②地域型保育事業等の受け入れ標準時数の目標見直しを。③少年数学級実現を。④性教育充実を。⑤小竹小の改築を。⑥産後ケア事業の負担軽減を。⑦「子育て支援費」①児童遊園地公園の「覚書」に立ち返り検証を。②としまえん跡地整備は区民の意見踏まえ検討を。

地域住民を分断するまちづくりの見直しを！

練馬区議会立憲民主党(3人)

令和元年度一般会計および国民健康保険事業、介護保険、公共駐車場の3特別会計決算は認定。後期高齢者医療会計は不認定。コロナ禍での区民や経済の影響に機動的に対応するため不要不急の事業等の見直しをより一層強く求める。①石神井公園駅周辺のまちづくりは地域の分断を懸念する声がある。いったん立ち止まり、住民が納得する解決策をより真摯に探ることを強く求める。②介護予防サービス事業の精査を。③高齢化等への対応のため、AIパス等の広報、運営等の検証を。④世界的な内部統制の構築を。

コロナ対策とともに環境・福祉重視施策を

生活者ネットワーク(2人)

不要不急のインフラ整備より環境・福祉優先の施策を求めて決算に反対。①心身共に深刻なダメージを受けた被害者の適切な支援につながるよう性暴力の相談窓口を明確に。②直面する気候危機に、低炭素、再生可能エネルギー100%の政策に転換を。③新型コロナウイルス感染症の高齢者の生活への影響を検証し、施策に反映を。④超高齢社会に向けて地域包括支援センター増設と身近な相談場所の設置を急げ。⑤練馬産の有機野菜を学校給食に使用できるよう情報収集、情報提供を。⑥学校生活支援員の充実等で等しく学び育つ環境を。⑦西武新宿線連続立体交差化計画は暮らして多様な影響が及ぶ関係権利者と丁寧な合意形成を。⑧石神井公園駅南口西地区市街地再開発事業は必要性から見直せ。

都と連携し、ウィズコロナを生き抜こう！

都民ファーストの会練馬区議団(2人)

令和元年度一般会計ならびに各特別会計の決算に賛成。近年、区政を取り巻く環境の見直しは厳しく、財政においては法人住民税の一部国税化等により既に単年度で90億円

減少していたが、当初の見込みを上回る140億円の影響額が明らかになった。追い打ちをかけるように新型コロナウイルスの影響が今後予想されることから、財源確保はもとより、一層の選択と集中が求められる。決算質疑を通じ「古い慣習の見直し」や「都民ファーストが掲げる大三原則」が実行されていることを確認。後期高齢者医療会計の保険料還付事務の会計処理は、再発防止策を講じ、今後適切に行われるよう求める。次年度予算は、当会派の意見を踏まえた編成に取り組むよう要望する。

無気力な区行政の実態・運営力に疑問

オンブズマン練馬(1人)

オンブズマン練馬は、議案第80号・令和元年度練馬区一般会計歳入歳出決算、議案第81号・令和元年度練馬区国民健康保険事業会計歳入歳出決算、議案第82号・令和元年度練馬区介護保険会計歳入歳出決算、議案第83号・令和元年度練馬区後期高齢者医療会計歳入歳出決算、以上4件の決算認定に反対する。議案第84号・令和元年度練馬区公共駐車場会計歳入歳出決算については、認定に賛成する。

コロナ禍こそきめ細かな支援を

市民ふくしフォーラム(1人)

後期高齢者医療会計の不適切な会計処理は、非常に初歩的なミス。組織として再発防止への取り組みが必要。また、新型コロナウイルスの状況下で、弱い立場に立たされる人が置き去りにされない施策の充実を。①婦人保護事業は当事者主体の支援制度に改善を。②戸籍制度に婚外子差別が残されている。制度は正を。③生活保護費が支給されるまでの貸付制度は基準を明確にし透明性のある運用を。④ケアプラン点検は給付の抑制につながるような当事者主体の観点から専門職の支援という役割を明確にし実施を。⑤コロナ禍における不登校対策の充実を。

困難な期間の支え手として政策強化を

ふくし着風会(1人)

決算の認定に賛成の立場から意見表明を行う。ただし後期高齢者医療会計は会計処理のミス指摘し改善を要望する付帯決議をもって認定する。①デジタル化の促進と区政の効率化の業務改革に着手すべき。②自殺予防と路上生活者の動向を注視し、対策を講じるべき。③保育施設のニーズに応じた新型コロナウイルス感染症予防策を支援すべき。④放射36号線沿道地区まちづくりは、将来の公共交通の状況を考慮し、地域住民の声を聴き地区計画を策定すべき。⑤教育改革は

教員および児童生徒の受容状況を注視し推進すべき。併せて区のイベントもグローバルな視点を持ち提供すべき。

NHK集金人でお困りではありませんか？

練馬区民の会(1人)

令和元年度の各決算書を拝見するとおおむね良好で均衡の取れた予算執行が行われたものと思われる。また区民協働の防災まちづくりや利便性の向上に尽力する姿勢を高く評価する。しかしそんな区民の安心・安全を脅かす存在が「NHK集金人」。その悪質な集金人から区民をお守りし、さらなる安心・安全のまちづくりのため以下意見要望を申し上げます。①悪質なNHK集金人の訪問がビタリと止まるNHK撃退シールを区でも配りたい。②悪質なNHK集金人に対しては「NHKから国民を守る党」のコールセンターに電話していただくのが効果的である。ぜひ案内を。

令和元年度決算に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

*自民党の議員数は、議長を除いた人数

Table with columns for Party (会派名), Self-Democratic Party (自民党), Liberal Party (公明党), Communist Party (共産党), Enshin League (練馬未来), Citizens Voice (市民の声), Constitution Democrat (立憲民主), Life Net (生活ネット), Citizens First (都民ファースト), Onbuzman (オンブズマン), Citizens for All (市民ふくし), Wind (蒼風会), Enshin League (練馬会), and Result (結果). Rows include General (一般), National Health Insurance (国民健康保険事業), Nursing Insurance (介護保険), Late Elderly Medical (後期高齢者医療), and Public Parking (公共駐車場).

※後期高齢者医療会計を認定するに当たり、付帯決議を可決しました。(5面に付帯決議の全文を掲載)